

## 米国 企業部門の堅調持続を示唆(07年9月フィラデルフィア連銀製造業景況指数)

発表日：2007年9月20日（木）

～個別項目である新規受注、出荷は高い水準を維持～

第一生命経済研究所 経済調査部

桂畑 誠治(かつらはた せいじ)

(03-5221-5001 : [sei\\_ji@dlri.dai-ichi-life.co.jp](mailto:sei_ji@dlri.dai-ichi-life.co.jp))

- 9月のフィラデルフィア連銀製造業景況指数（フィラデルフィア連銀管轄地区の製造業、ゼロが拡大縮小の分岐点）は+10.9と市場予想の+2.6を大幅に上回った。個別の項目では新規受注、出荷が高い水準を維持しており同地区製造業が堅調さを維持していることを示している。さらに、この統計は月次での変動が大きいいため、3ヵ月移動平均でみると、総合指数も同地区製造業部門が堅調さを維持していることを示している。
- 9月はNY連銀製造業景況指数が小幅低下にとどまり、フィラデルフィア連銀製造業景況指数が上昇した。また、ISM製造業景況指数に先行するISM製造業新規受注・在庫比率が8月に上昇したことから、9月のISM製造業景況指数は54.0と8月の52.9から上昇すると予想される。
- 総合指数が予想を大幅に上回ったため、公表直後ドルが対円で買われ、債券利回りは上昇した。株価は一旦上昇した後、下落した。

フィラデルフィア連銀製造業景況指数

	現状 総合	新規受注	出荷	在庫	雇用	出荷遅延	受注残	販売価格	仕入れ価格	交易条件	6ヵ月先見通し 総合
07/01	8.3	1.3	23.9	0.4	7.9	▲ 7.1	▲ 15.4	11.6	11.9	▲ 0.3	22.4
07/02	0.6	▲ 0.5	1.7	▲ 1.9	▲ 0.4	▲ 6.3	▲ 10.5	9.4	15.8	▲ 6.4	20.3
07/03	0.2	1.9	6.8	▲ 3.7	2.3	▲ 13.2	▲ 20.9	16.3	21.8	▲ 5.5	17.4
07/04	0.2	2.8	4.3	▲ 3.1	2.5	▲ 11.9	▲ 13.7	5.2	24.3	▲ 19.1	25.8
07/05	4.2	8.7	9.3	▲ 6.9	12.9	▲ 8.2	▲ 9.1	2.2	32.3	▲ 30.1	30.8
07/06	18.0	18.3	5.0	▲ 8.2	5.6	▲ 3.5	▲ 0.7	5.1	29.7	▲ 24.6	16.7
07/07	9.2	11.3	20.3	0.8	4.1	▲ 1.1	3.2	8.8	28.1	▲ 19.3	30.4
07/08	0.0	7.1	12.4	▲ 4.8	21.2	▲ 2.1	▲ 2.1	6.8	15.4	▲ 8.6	36.2
07/08	10.9	15.1	16.9	4.0	7.5	▲ 6.1	▲ 1.0	3.3	23.1	▲ 19.8	35.7

(出所)フィラデルフィア連銀

### 10.9 と前月から大幅 上昇

07年9月のフィラデルフィア連銀製造業景況指数（フィラデルフィア連銀管轄地区の製造業、ゼロが拡大縮小の分岐点）は+10.9と市場予想の+2.6を大幅に上回った。個別の項目では、新規受注、出荷が高い水準を維持し、雇用もプラスを維持しており同地区の製造業が堅調さを維持していることを示している。さらに、この統計は月次での変動が大きいいため、3ヵ月移動平均でみると、総合指数も同地区製造業部門が堅調さを維持していることを示している（2Pグラフ参照）。

### 同地区の生産は目先 加速が見込まれる

現状判断を個別にみると、新規受注がプラス幅を拡大しており、受注環境は良好といえよう。インフレ面では、引き続きコスト削減圧力の強い状況が持続している。ただし、

仕入れ価格がプラス幅を拡大しており川上からのインフレ圧力が再び強まっている。一方、販売価格が前月から小幅低下していることから、交易条件は悪化している。このような中、雇用指数が+7.5とプラス幅を縮小したことから、同地区製造業雇用の拡大ペース鈍化が示唆されている。

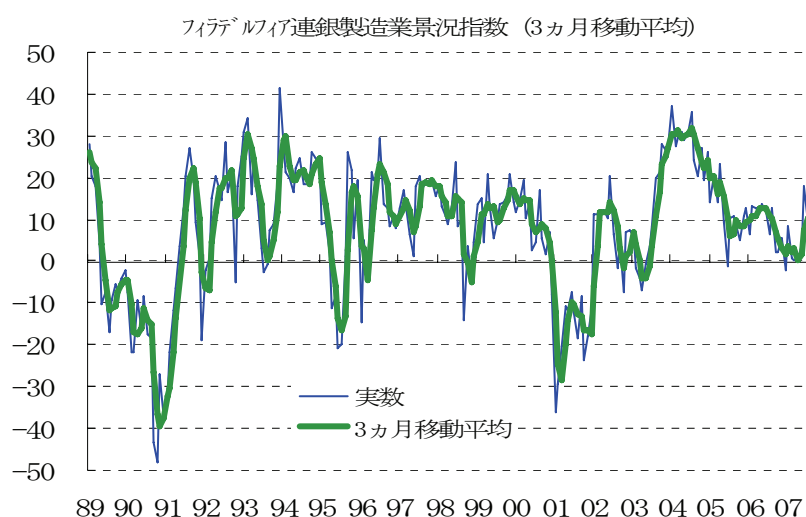
### 半年後の見方は楽観的な見方を維持

先行きに関する調査では、半年後の景況感を示す指数が+35.7と8月の+36.2から小幅低下にとどまり、半年後の新規受注も高い水準を維持しているように、楽観的な見方の強い状況が続いている。半年後の収益環境では、「販売価格が上昇するとの見方の割合」の上昇幅を「仕入れ価格が上昇するとの見方の割合」の上昇幅が上回ったことから、交易条件の小幅改善が予想されている。このような見通しのもとでも、在庫の減少が見込まれており企業はコスト抑制のために在庫の削減を継続するとみられる。さらに、雇用のプラス幅が小幅縮小していることから、採用の拡大ペース鈍化を示唆している。

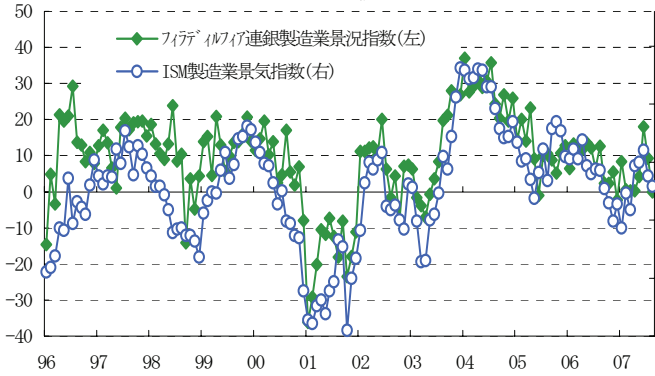
以上のように、今後もフィラデルフィア地区連銀管轄の製造業はコスト削減策を継続する可能性が高い。一方、半年後の設備投資見通しが+21.3と高い水準を保っており、同地区製造業の設備投資拡大の堅調持続を示唆している。

### 9月のISM製造業景気指数は前月から上昇する可能性

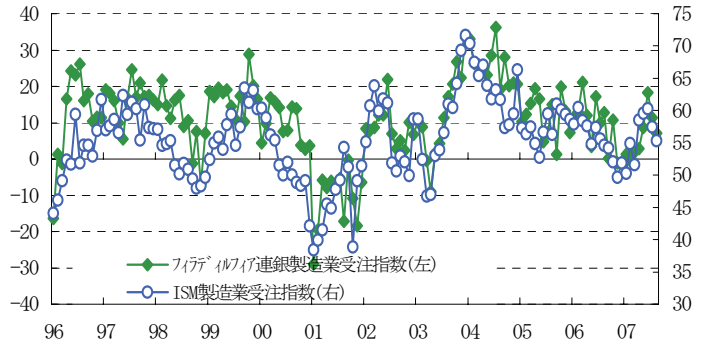
フィラデルフィア連銀製造業景況指数は、ペンシルベニア州東部、デラウェア州、ニュージャージー州南部の製造業の景況感を表す指標であるが、全国の製造業の景況感を示すISM製造業景気指数と似た動きをすることが多い。9月はNY連銀製造業景況指数(エンパイア・ステイト景況指数)が小幅低下したものの、フィラデルフィア連銀製造業景況指数が上昇した。また、ISM製造業景気指数に先行するISM製造業新規受注・在庫比率が8月に上昇したことから、9月のISM製造業景気指数は54.0と8月の52.9から上昇すると予想される。



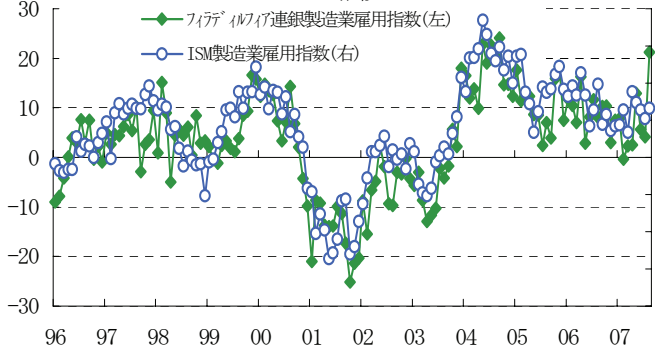
フィディンワイ連銀製造業景況指数とISM製造業景況指数の推移



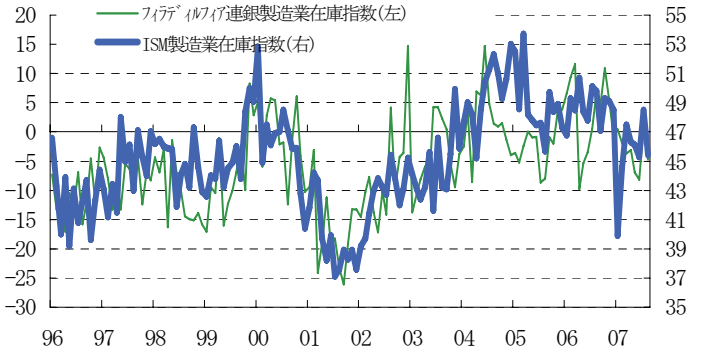
フィディンワイ連銀製造業受注指数とISM製造業受注指数の推移



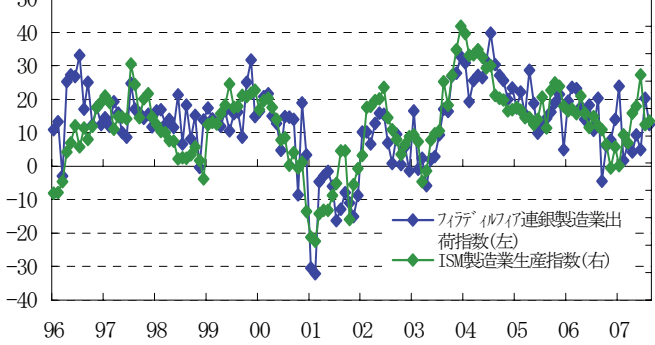
フィディンワイ連銀製造業雇用指数とISM製造業雇用指数の推移



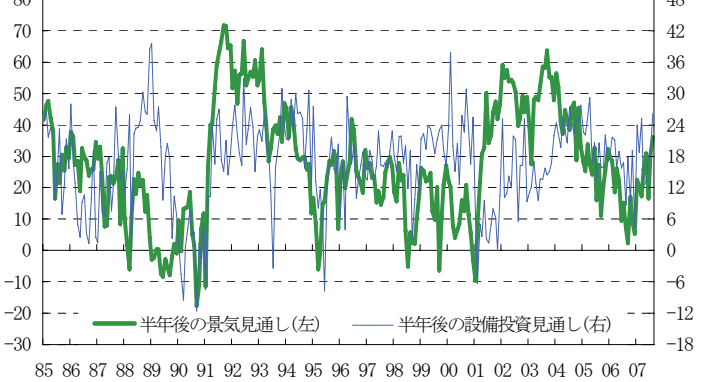
フィディンワイ連銀製造業在庫指数とISM製造業在庫指数の推移



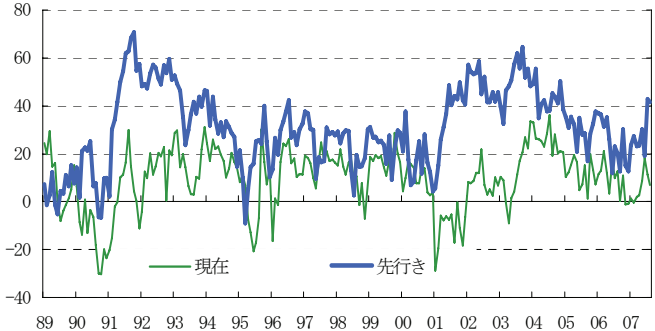
フィディンワイ連銀製造業出荷指数とISM製造業生産指数の推移



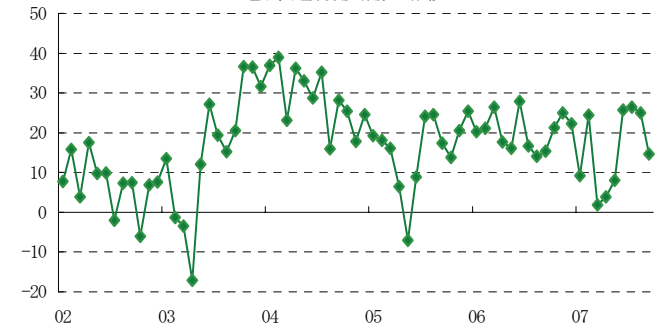
半年後の景気、設備投資見通しの推移



現在と先行きの新規受注の推移



NY連銀製造業景況指数の推移



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。